

レセプトおよび特定健診データを活用した地域住民の骨粗鬆症、低栄養、口腔フレイルの実態調査

1. はじめに

神戸大学大学院医学研究科地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野および神戸市では、神戸市が保有する医療・介護データ等を対象に研究を実施しております。内容については下記のとおりとなっております。

尚、本研究についてご質問等ございましたら、最後に記載しております[問い合わせ窓口]までご連絡ください。

2. 研究概要とご協力頂く内容

神戸大学大学院 医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野および神戸市では、神戸市が保有する神戸市民の医療・介護データ等を用いて、骨粗鬆症・低栄養・口腔フレイルに関する実態調査を行っております。これらの疾患は医療費の増大や健康寿命の短縮につながる可能性があり、第三次健康日本 21 でも重要な対策領域として示されています。

実態調査の実施にあたり、2016 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の国民健康保険、介護保険、協会けんぽの被保険者および後期高齢者医療制度加入者の医療・介護等のデータ（非識別加工データ）について、神戸市健康局からデータ提供を受け、これらの疾患の有病者割合や治療実態の現状について分析を行っています。

本研究の成果は、地域特性に応じた優先課題を明らかにし、科学的根拠に基づく有効な健康施策の立案に役立てることで、地域の健康寿命の延伸や医療費削減に貢献することが期待できます。

3. 研究期間

本研究は、研究機関の長による研究実施許可日から 2028 年 3 月 31 日まで行う予定です。

4. 研究に用いる情報及び使用開始予定日

以下の項目について、既存情報を神戸市より取得します。

- 1) 医療レセプト情報
- 2) 特定健診情報 3) がん検診情報
- 4) 介護レセプト情報
- 5) 介護認定情報（要支援・要介護アセスメント情報）
- 6) 後期高齢者健診情報
- 7) 事業者情報・職業情報（協会けんぽ加入者のみ）
- 8) 住民基本台帳情報(居住地・転入・転出・死亡日等一覧表)

上記の情報の利用を開始する予定日

2025 年 5 月 1 日から行う予定です。

5. 研究機関

本研究は以下の研究機関と責任者のもとで実施いたします。

代表研究機関

神戸大学大学院 医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野
(研究代表者：樽林 陽一)

共同研究機関

神戸市健康局

自機関の機関の長の氏名 神戸大学大学院医学研究科長：村上 卓道

6. 外部機関との情報の授受について

神戸市が保有する 4 項に記載した項目について、代表研究機関である神戸大学大学院 医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野へ電子記録媒体（HDD 等）にて提供されます。データは特定の関係者以外がアクセスできない状態で保管・管理されます。

7. 個人情報の管理方法

プライバシーの保護に配慮するため、提供される情報は個人を識別しうる情報は削除されコード化されています。収集された情報や記録は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、神戸大学大学院医学研究科地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野の鍵のかかる保管庫に保管します。

8. 情報保存・管理責任者

本研究で使用する情報あるいは試料の保存・管理責任者は下記の通りです。

神戸大学大学院医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野
研究代表者：樽林 陽一

9. 本研究にともなう利益と不利益について

利益・・・本研究にデータをご提供いただく事で生じる個人の利益は、特にありません。

不利益・・・非識別加工情報からのデータ収集のみであるため、特にありません。

10. 本研究終了後の情報の取り扱いについて

本研究において取得した情報は、本研究の目的のみに使用し、研究期間中は神戸大学大学院医学研究科地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野において厳重に保管いたします。（保管期間は最長で 10 年間です。）本研究と別の目的の研究で情報を使用することはありません。

ただし、本研究の対象者の方が、本研究に関するデータ使用の取り止めをご希望された場合には、希望のご連絡があった時点で本研究に関わる情報は復元不可能な状態で破棄いたします。

11. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合には、研究対象

者の方を特定できる情報は利用しません。

12. 研究へのデータ使用の拒否(取り止め)について

いつでも可能です。取り止めに希望されたからといって、何ら不利益を受けることはありませんので、データを本研究に用いられたくない場合には、下記の[問い合わせ窓口]までご連絡ください。取り止めに希望されたとき、それ以降、ご自身のデータを本研究に用いることはありません。しかしながら、取り止めに希望されたときにすでに研究成果が論文などで公表されていた場合には、公表結果を廃棄できない場合もあります。

13. 研究に関する利益相反について

本研究に参画する研究者につきまして、開示すべき利益相反（COI ※）関係にある企業・団体はありません。

※研究における、利益相反（COI(シーオーアイ)：Conflict of Interest）とは「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」を指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれに当たります。このような経済的活動が、研究の結果を特定の企業や個人にとって有利な方向に歪曲させる可能性を判断する必要があり、そのために利害関係を管理することが定められています。

14. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、ご自身のデータが本研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、ご自身のデータの使用を望まれない場合など、本研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

本研究の問い合わせ先／連絡先(研究データ使用拒否の連絡も含む)：

神戸大学大学院医学研究科（地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野）

担当者： 川井 享代

神戸市中央区港島南町 7-1-48 統合研究拠点 TEL: 078-599-6722

メールアドレス：gmed-aidih@research.kobe-u.ac.jp

受付時間： 10：00 - 17：00 （土日祝日はのぞく）